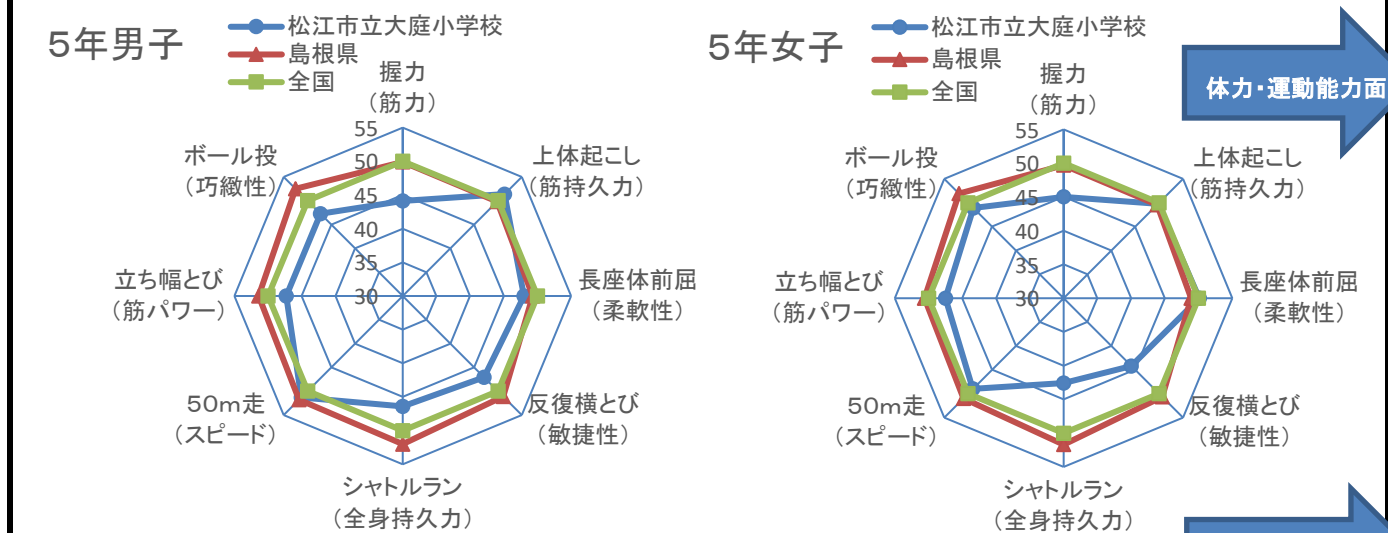
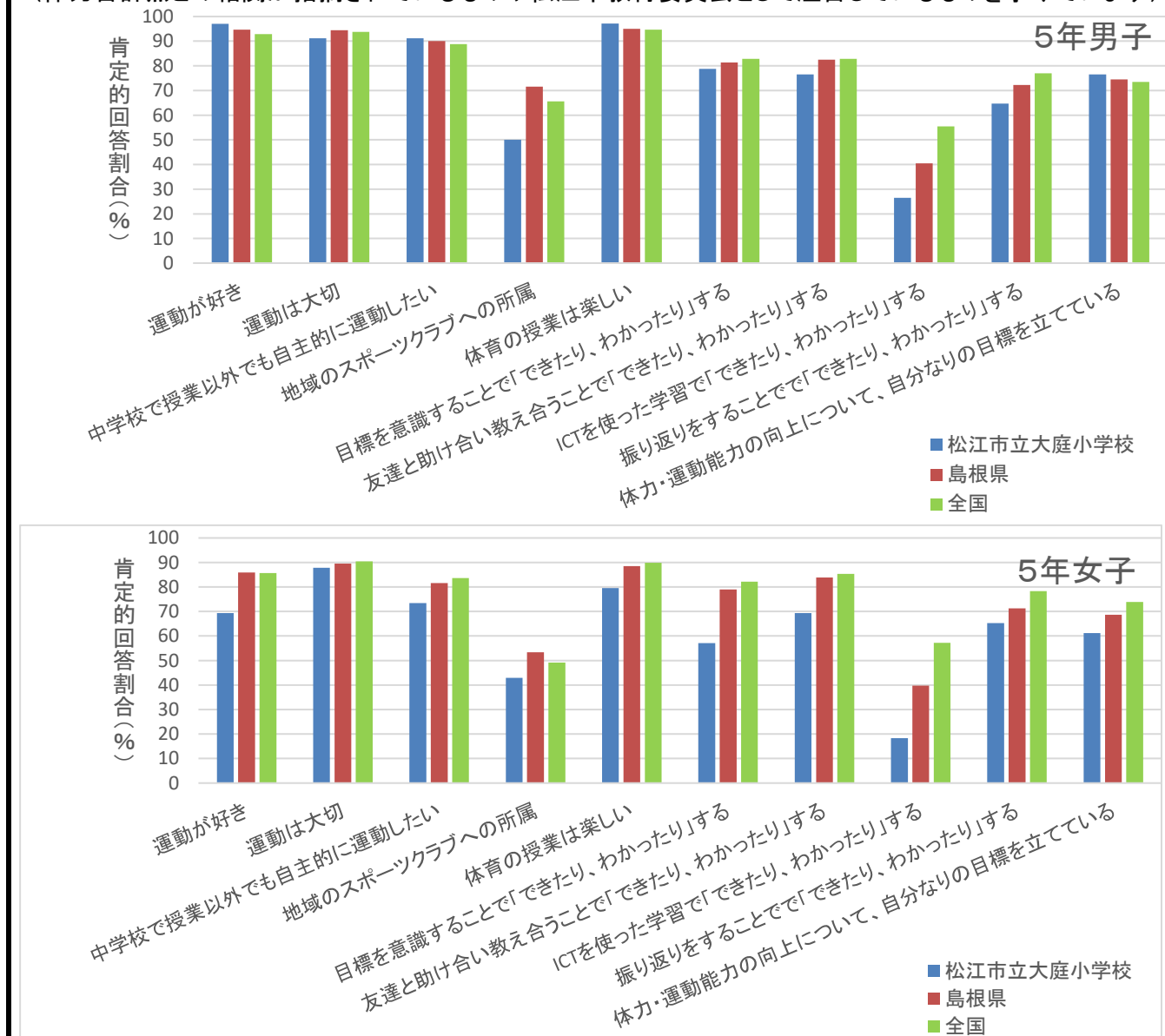


(1) 令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果(全国平均を50としたときの比較)



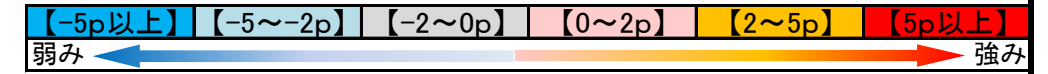
全国体力・運動能力調査、運動習慣等調査＜意識調査＞の結果
(体力合計点との相関が指摘されているものや松江市教育委員会として注目しているものを挙げています)



(2)調査結果の分析

①体力・運動能力面 全国(偏差値)との比較

	握力 (筋力)	上体起こし (筋持久力)	長座体前屈 (柔軟性)	反復横とび (敏捷性)	シャトルラン (全身持久力)	50m走 (スピード)	立ち幅とび (筋パワー)	ボール投 (巧緻性)
男子	-5.9	1.4	-2.0	-2.9	-3.6	1.3	-2.7	-2.7
女子	-5.0	-0.2	0.1	-5.8	-7.4	-1.0	-2.5	-1.1



②意識面 全国(割合%)との比較

	運動が好き	運動は大切	中学校で授業以外でも自主的に運動したい	地域のスポーツクラブへの所属	体育の授業は楽しい	目標を意識することで「できたり、わかったり」する	友達と助け合い教え合うことで「できたり、わかったり」する	ICTを使った学習で「できたり、わかったり」する
男子	4.1	-2.6	2.4	-15.6	2.4	-4.0	-6.3	-29.0
女子	-16.3	-2.6	-10.2	-6.3	-10.3	-25.1	-16.0	-38.9

	振り返りをする ことで「できたり、 わかったり」する	体力・運動能力 の向上について、 自分なりの目標 を立てている						
男子	-12.3	3.0						
女子	-13.0	-12.7	【-7%以上】	【-7~-3%】	【-3~0%】	【0~3%】	【3~7%】	【7%以上】

弱み ← 強み



(3) 令和6年度の方針【学校全体での取組】

(1)年間を通した取り組み

- ・引き続き一人一人の活動量、活動時間を確保できるグループ作りや場の工夫を行い校内で共有する。
- ・鉄棒運動の逆上がりの達成率は向上したものの県平均には達していない。達成率を高めるためにも腕支持の力の向上に繋がる運動や遊びを学年に合わせて授業で行えるように紹介する。

(2) 体育授業の充実

- ・個別の課題を達成できる練習の場の工夫をして、自分で目標を設定し、児童自身が場を選択して取り組めるようにする。
- ・ICTを活用した取組を校内で共有する。

(3) 体を動かして遊ぶ機会を増やす。

- ・貸し出し道具を整備したり、児童会で全校で参加できる企画をしたりすることで運動できる機会を増やす。